

公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館 経営状況報告書

1. 法人の概要

- | | |
|-------------|---|
| (1) 名 称 | 公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館 |
| (2) 目 的 | 多様化する県民の文化に対する要求に応えるため、童謡・おもちゃを通した各種文化事業を行い、もって童謡・おもちゃをテーマとした特色ある地域文化の振興に資することを目的とする。 |
| (3) 公益認定年月日 | 平成25年3月21日
(財団法人鳥取童謡・おもちゃ館設立許可年月日 平成6年10月1日) |
| (4) 設立登記年月日 | 平成25年4月1日
(財団法人鳥取童謡・おもちゃ館設立登記年月日 平成6年10月3日) |
| (5) 基 本 財 産 | 24,000,000円(市出捐金12,000,000円) |
| (6) 役 員 | 理事長 平井 圭介
理 事 7名 監 事 2名
評議員 8名 |
| (7) 事 務 所 | 鳥取市西町三丁目202番地 |

2. 令和7年度事業実施状況

実施事業（総事業費 210,935 千円）

ア 当年度の成果と展望

（ア） 開館 30 周年を祝い利用者 11 万人超、年パス会員は過去最大に

当年度は、令和 6 年度から始まった 5 年間の指定管理期間の 2 年目に当たり、平成 7 年のわらべ館（県立童謡館と市立鳥取世界おもちゃ館）開館から数えて 30 年目となる記念の年でした。開館 30 周年を盛大に祝おうと、指定管理委託料に加え、県立童謡館基金と鳥取世界おもちゃ基金も活用しながら、数々の記念事業を実施しました。マスコットキャラクターの夢兎とロビットをあしらった 30 周年の記念ロゴを制作し、イベントチラシに刷り込むなどして認知度向上に努めました。開館日である 7 月 7 日には、県内の東・中・西部からそれぞれ園児を招き、平井知事や深澤鳥取市長にもご出席いただき、記念のコンサートなどで節目の記念日を祝いました。



利用者数は、開館 30 周年にふさわしい多彩なイベントと企画展により、前年度 101,945 人から 1 万人以上増え、113,133 人（前年度比 110.9%）となりました。利用者数の増加は、令和 3 年度から 5 年連続となっています。事業の増加と充実により、総事業費は 2 億 1,000 万円を超え（前年度 1 億 9,180 万円余）、平成 25 年に公益法人化して以降、最大規模となりました。

また、利用者への謝恩キャンペーンとして、1 年間何度でも入館できる年間パスポートを 1,000 円（通常価格 2,500 円）で販売しました。年パス会員は、キャンペーン開始の令和 7 年 4 月 1 日の 464 人から、1 年間で約 5.3 倍となる 2,473 人に大きく増加し、制度始まって以来の会員数となっています。

イ 童謡唱歌に関する事業（公益目的事業 1 事業費 99,468 千円）

童謡・唱歌の普及啓発を図るため、次の 3 つを柱とした事業を行いました。

（ア） 童謡唱歌体験事業

（イ） 調査研究、資料収集事業

（ウ） 展示事業

「童謡唱歌から怖いまで ―童謡の振り幅を体験―」

体験事業として、昭和 100 年を記念して「昭和 100 年！ジャズバンドがやってくる！ ―無声映画と童謡とジャズ歌謡―」を開催しました。当事業では、昭和初期に流行したジャズ童謡や童謡唱歌《茶目子的一天》の演奏、アニメ無声映画「太郎さんの汽車」の弁士付き上映を行ったほか、1930～40 年代のジャズや歌謡曲をお届けしました。また歌唱は昭和 20 年代前半に製造されたヴィンテージマイクを使用して行い、昭和初期の文化を体験してもらいました。調査研究・展示の面では「星の界」などの作詞境港市出身の杉谷代水の没後 110 年にあわせ、春には彼の手掛けた唱歌を紹介したほか、当館が開館 30 年の間に収集してきた”名品”と普段なかなか展示しにくい少し変わった”迷品”を紹介する「専門員が選ぶ名品・迷品展」などの

企画展を実施しました。

また 30 周年を記念した基金事業の一つとして、1 階の照明を落として懐中電灯などのライトを片手に歌詞が怖い童謡唱歌などが並んだ展示室をめぐる「こわいうた展」を開催しました。夏休みの時期によりエンターテインメント性の高い展示にチャレンジしようと実施した本展では、自分でライト片手に展示を見る、という探検要素が功を奏し、より歌詞の内容をじっくり見る小・中学生の姿がありました。鳥取短期大学の学生に空間演出で協力いただいた井戸やお地蔵様、怖い話の映像作品も好評でした。

ウ おもちゃに関する事業（公益目的事業 2 事業費 100,908 千円）

おもちゃ文化の普及啓発を図るため、次の 3 つを柱とした事業を行いました。

- （ア） おもちゃ文化体験事業
- （イ） 調査研究、資料収集事業
- （ウ） 展示事業

「昭和の郷土玩具から平成レトロ、ぬい活まで」

開館 30 周年を記念して、小学 5 年生以上から一般までを対象に、おもちゃづくり体験のキットアイデア募集を行いました。また冬休み期間中は午年にちなんでいべんとほ一で馬のおもちゃで遊べるイベントを開催、会期の後半に 1 週間ほどメリーゴーランドを設置したところ、鳥取で乗れる場所がないということもあり「何度でも乗りたい」とリピートする子どもが続出する人気コーナーとなりました。

企画展では、鳥取の郷土玩具を代表する旧「柳屋」の作品を復刻するグループの作品展も開催し、その取り組みと作品を通して、昭和から令和へと伝えられる鳥取の玩具文化を紹介しました。

夏休みには、「平成レトロ」を意識した平成のおもちゃ展を開催し、'89 鳥取世界おもちゃ博覧会を顕彰する当館ならではの収蔵資料を数多く展示するとともに、当時のおもちゃの体験を通して、世代間のコミュニケーション形成にも一役買いました。秋季には、「ぬい活」ブームをはじめ、昨今大人世代の愛好家も広がりを見せる「ぬいぐるみ」をテーマに、有名作家や地元作家の作品をはじめ、収蔵するさまざまなメーカーのテディベアを展示し、併せてアーティストを招いた体験イベントを開催し、幅広い世代に向け、おもちゃ文化の諸相を伝えることに努めました。

エ 法人管理事業（管理事業 事業費 10,559 千円）

令和 7 年 6 月に定時評議員会を開催したほか、同年 12 月には評議員選任に係るみなし決議を行いました。理事会は 4 回（うち 1 回は同じく評議員推薦に係るみなし決議）開催しました。役員名簿のほか事業計画書や財務諸表等を WEB サイト上で公開し、公益法人として透明性のある運営に努めました。

3. 令和7年度決算の状況(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(1) 令和7年度収支決算書総括表

(単位：円)

科 目	金 額
I 収入の部	
基本財産運用収入	144,000
特定資産運用収入	118,827
事業収入	18,751,190
受託収入	178,424,845
補助金等収入	51,960
特定資産取崩収入	13,164,504
雑収入	1,021,634
当期収入合計(a)	211,676,960
収入合計(A)	211,676,960
II 支出の部	
法人管理費	10,530,511
文化事業費	199,926,846
特定資産取得支出	118,827
固定資産取得支出	1,002,500
当期支出合計(b)	211,578,684
当期収支差額(a-b)	98,276
次期繰越収支差額(A-b)	98,276

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

公益財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,728,572	16,062,032	△ 333,460
現金	831,622	475,470	356,152
普通預金	14,896,950	15,586,562	△ 689,612
未収金	493,957	501,198	△ 7,241
商品	1,089,184	1,123,780	△ 34,596
貯蔵品	388,495	40,110	348,385
前払費用	346,800	354,200	△ 7,400
流動資産合計	18,047,008	18,081,320	△ 34,312
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	23,775,574	23,746,602	28,972
基本財産合計	23,775,574	23,746,602	28,972
(2) 特定資産			
童謡館事業資産	24,641,204	30,637,309	△ 5,996,105
普通預金	24,641,204	30,637,309	△ 5,996,105
おもちゃ館事業資産	21,855,855	27,403,427	△ 5,547,572
普通預金	21,855,855	27,403,427	△ 5,547,572
什器備品（指定）	0	25,850	△ 25,850
特定資産合計	46,497,059	58,066,586	△ 11,569,527
(3) その他固定資産			
什器備品（一般）	2,894,857	2,560,508	334,349
その他固定資産合計	2,894,857	2,560,508	334,349
固定資産合計	73,167,490	84,373,696	△ 11,206,206
資産合計	91,214,498	102,455,016	△ 11,240,518
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,115,736	10,853,650	△ 737,914
前受金	141,090	113,800	27,290
預り金	524,417	386,688	137,729
賞与引当金	5,689,810	5,563,292	126,518
流動負債合計	16,471,053	16,917,430	△ 446,377
負債合計	16,471,053	16,917,430	△ 446,377
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
県市出捐金	23,775,574	23,746,602	28,972
地方公共団体補助金	46,497,059	58,040,736	△ 11,543,677
什器備品	0	25,850	△ 25,850
指定正味財産合計	70,272,633	81,813,188	△ 11,540,555
(うち基本財産への充当額)	(23,775,574)	(23,746,602)	(28,972)
(うち特定資産への充当額)	(46,497,059)	(58,066,586)	(△ 11,569,527)
2. 一般正味財産	4,470,812	3,724,398	746,414
正味財産合計	74,743,445	85,537,586	△ 10,794,141

科 目	当年度	前年度	増 減
負債及び正味財産合計	91,214,498	102,455,016	△ 11,240,518

貸借対照表内訳表

令和 8年 3月31日現在

公益財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館

(単位：円)

科 目	一般会計			合計
	童謡唱歌に関する事業	おもちゃに関する事業	法人会計	
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	0	0	15,728,572	15,728,572
未収金	0	98,276	395,681	493,957
商品	641,537	447,647	0	1,089,184
貯蔵品	206,274	181,821	400	388,495
前払費用	0	0	346,800	346,800
流動資産合計	847,811	727,744	16,471,453	18,047,008
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	0	0	23,775,574	23,775,574
基本財産合計	0	0	23,775,574	23,775,574
(2) 特定資産				
童謡館事業資産	24,641,204	0	0	24,641,204
普通預金	24,641,204	0	0	24,641,204
おもちゃ館事業資産	0	21,855,855	0	21,855,855
普通預金	0	21,855,855	0	21,855,855
特定資産合計	24,641,204	21,855,855	0	46,497,059
(3) その他固定資産				
什器備品 (一般)	1,360,548	1,390,384	143,925	2,894,857
その他固定資産合計	1,360,548	1,390,384	143,925	2,894,857
固定資産合計	26,001,752	23,246,239	23,919,499	73,167,490
資産合計	26,849,563	23,973,983	40,390,952	91,214,498
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	0	0	10,115,736	10,115,736
前受金	0	0	141,090	141,090
預り金	0	0	524,417	524,417
賞与引当金	0	0	5,689,810	5,689,810
流動負債合計	0	0	16,471,053	16,471,053
負債合計	0	0	16,471,053	16,471,053
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
県市出捐金	0	0	23,775,574	23,775,574
地方公共団体補助金	24,641,204	21,855,855	0	46,497,059
指定正味財産合計	24,641,204	21,855,855	23,775,574	70,272,633
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(23,775,574)	(23,775,574)
(うち特定資産への充当額)	(24,641,204)	(21,855,855)	(0)	(46,497,059)
2. 一般正味財産	2,208,359	2,118,128	144,325	4,470,812
正味財産合計	26,849,563	23,973,983	23,919,899	74,743,445
負債及び正味財産合計	26,849,563	23,973,983	40,390,952	91,214,498

財産目録

令和 8年 3月31日現在

公益財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館
一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	831,622
	預金	普通預金	運転資金として	14,896,950
		鳥取銀行	鳥取県庁支店	5,773,718
		山陰合同銀行	鳥取県庁支店	9,123,232
	未収金		入館料未収 (PayPay等電子決済) 他	493,957
	商品		繰り越し商品	1,089,184
	貯蔵品		郵券、印紙	388,495
	前払費用		前払い保険料、ソフトウェア使用料等	346,800
流動資産合計				18,047,008
(固定資産)	基本財産			
	投資有価証券		満期まで1年を超える有価証券	23,775,574
	国債	野村証券株式会社	利率0.6% 償還日2033年12月20日	23,775,574
	特定資産			
	普通預金			24,641,204
	山陰合同銀行	鳥取県庁支店	鳥取県より、童謡を通じた文化事業費または 県立童謡館の管理運営費に使用することが定められています。	24,641,204
	普通預金			21,855,855
	山陰合同銀行	鳥取県庁支店	鳥取市より、おもちゃを通じた文化事業費または鳥取世界おもちゃ館の管理運営費に使用することが定められています。	21,855,855
その他固定資産				
	什器備品		除雪機等24点	2,894,857
固定資産合計				73,167,490
資産合計				91,214,498
(流動負債)	未払金			10,115,736
	鳥取県委託料精算		鳥取県への指定管理委託料返納額	867,922
	鳥取市委託料精算		鳥取市への指定管理委託料返納額	1,441,233
	その他未払金		電気代3月分 他	7,806,581
	前受金		いべんとほーる前受利用料 他	141,090
	預り金		各種預かり金	524,417
	所得税			212,349
	社会保険料			64,768
	市県民税			247,300
	賞与引当金		6月賞与支給予定額のうち当期帰属分	5,689,810
流動負債合計				16,471,053
負債合計				16,471,053
正味財産				74,743,445

4. 令和8年度事業計画及び予算(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(1) 事業実施計画

基本方針

当年度は、令和6(2024)年4月に始まった5年間の指定管理期間の3年目にあたり、平成7(1995)年7月7日のわらべ館(県立童謡館と市立鳥取世界おもちゃ館)開館から数えて31回目の事業年度となります。開館30周年の記念の年となった前年度は、平井知事や深澤鳥取市長をお招きしての記念セレモニーを始め、数々のメモリアルイベントを成功裏に終えることができました。中でも、おもちゃ病院で培った技術と経験を活かした「おもちゃドクターの魔改造おもちゃショー」、木造教室一带の照明を落とし暗闇の中で開催した「こわいうた展」、わらべ館のシンボルからくり時計にフィーチャーした「からくり時計の世界」展は、マスコミにも大きく取り上げられ、印象に残るものでした。

また、利用者への謝恩企画として通年で実施した年間パスポートの1,000円入会キャンペーン(通常2,500円、シニア1,500円)は、開始直後から好評を博し、令和7年3月末時点で464名だった会員数は、令和8年1月末現在で約4.5倍の2,105名まで増えています。ラインミニアプリを使った会員証の電子化でさらに使いやすくなるこの4月からは、統一価格1,500円での販売を計画しています。



開館31年目となる当年度も、30周年から続く良い流れに掉さし、多くの利用者から愛される施設となれるよう、童謡館基金とおもちゃ館基金も活用しながら、多彩な事業を展開する計画としています。

実施事業(総事業費213,289千円)

法人の目的を達成するため、指定管理者としてわらべ館の管理運営を行うとともに、次の事業を実施します。

ア 童謡唱歌に関する事業(公益目的事業1 事業費100,743千円)

(ア) 童謡唱歌体験事業

童謡唱歌に親しむ機会を提供するため、実際に童謡唱歌を歌ったり聴いたりすることの出来る体験活動を実施します。定期イベントとして唱歌教室を開催するほか、希望する団体や施設を募り、県内外の各地に出向いてのコンサートを実施するなどして、童謡唱歌の普及と愛好者人口の拡大に努めます。家庭でも唱歌に親しんでいただくことを目的として、わらべ館のオリジナル唱歌集を販売します。

(イ) 調査研究、資料収集事業

「童謡・唱歌のふるさと鳥取」の拠点施設として、日本の音楽教育の発展に大きな役割を果たした鳥取県出身の三人の音楽家、岡野貞一・田村虎蔵・永井幸次の業績を顕彰し、関連資料の収集を行います。また併せて、本県ゆかりの音楽家や童謡全般に係る資料収集を行い、専門員による調査研究を進めます。

(ウ) 展示事業

岡野貞一ら鳥取県出身の音楽家の業績を顕彰するとともに、童謡唱歌に対する興味関心を広く一般に喚起するため、常設展のほかテーマを定めた企画展を童謡館で開催します。展示には専門員による調査研究、資料収集の成果を反映し、わらべ館の入館料のみで広く一般に公開します。

(エ) 基金事業

☞ 童謡唱歌サミット「ひろげよう歌の輪コンサート（仮称）」

全国各地で童謡唱歌を歌い継ぐ活動をしている合唱団を公募してコンサートを開催します。本公演は単なるコンサートではなく、各団体に団の活動紹介を含めた発表をしてもらい、お互いの活動を知り、交流する場とします。

☞ 1階受付へのタッチパネル式券売機とコミュニケーション支援機器の整備

童謡館基金とおもちゃ館基金から各1,500千円を活用し、1階受付にタッチパネル式券売機と透過型スクリーンによる音声文字化・多言語通訳システム機器を整備します。

イ おもちゃに関する事業（公益目的事業2 事業費 100,881千円）

(ア) おもちゃ文化体験事業

おもちゃに親しみ、おもちゃ文化に触れる機会を提供するため、工作や遊びなどの体験型事業を実施します。鳥取世界おもちゃ館を拠点として、おもちゃを使った工作や遊びの体験活動を提供するほか、壊れたおもちゃの修理やリサイクルおもちゃのワークショップなど様々なアプローチにより、楽しみながら学べる環境の実現を目指します。おもちゃづくり体験で販売する工作キットやその他材料代等の徴収に際しては、低廉な価格に設定し、多くの方に参加していただけるよう工夫します。また、手軽に遊べる日本の伝統玩具を紹介するため、こまの販売を行います。

(イ) 調査研究、資料収集事業

鳥取世界おもちゃ館の展示の充実を図るため、鳥取県の郷土玩具や資料的価値のあるおもちゃを収集するとともに、専門員による調査研究を行います。県東部だけでなく近隣のおもちゃ作家とも連携しながら、地域性のある特徴的なおもちゃの収集に力を入れます。近年受け入れる機会の多い昭和中期以降の寄贈資料について、地域住民の趣味や遊興と関連付けた調査も行います。

(ウ) 展示事業

「'89 鳥取・世界おもちゃ博覧会」を顕彰するとともに、当時の収集資料を活用するため財団が新たに収集した資料も交えて、鳥取世界おもちゃ館において常設展やテーマを定めた企画展を開催します。展示には専門員による調査研究、資料収集の成果を反映し、わらべ館の入館料のみで広く一般に公開します。

(エ) 基金事業

🌀 鳥取県立博物館・渡辺美術館との3館連携企画展「怪しき奇しきものたち（仮）」

鳥取県ミュージアムネットワークに加盟する3館で類似テーマを夏季長期休みに設定し、お互いが強みとする所蔵資料を展示公開することで、民俗（県博）、美術（渡辺美術館）、おもちゃと遊び（当館）の総合的な資料で構成される企画展。

🌀 1階受付へのタッチパネル式券売機とコミュニケーション支援機器の整備
（前掲）

ウ 法人管理事業（管理事業 事業費 11,665 千円）

公益法人として関係諸法令に則り、透明性のある法人運営を行うとともに、人材育成に力を入れ職員の知識、技量の向上と定着を図ります。

受電業務の効率化による職員の負担軽減を図るため、入電時に用件ごとの振り分けや、合成音声による案内などを自動で行うIVRを導入します。

新公益法人制度改正（令和7年4月施行）を踏まえ、令和9（2027）年度を目途に、新たな会計基準への移行に向け、準備を進めます。

(2) 収支予算書（内訳書）

収支予算書内訳表

令和 8年 4月 1日から令和 9年 3月31日まで

公益財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館

(単位：円)

科 目	一般会計			合計
	童謡唱歌に関する事業	おもちゃに関する事業	法人会計	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[0]	[0]	[144,000]	[144,000]
受取利息	0	0	144,000	144,000
文化事業収益	[3,991,000]	[5,505,000]	[11,476,000]	[20,972,000]
入館料収益	1,651,000	1,651,000	11,476,000	14,778,000
ほーる利用収益	850,000	850,000	0	1,700,000
年パス会費収益	750,000	750,000	0	1,500,000
事業収益	100,000	64,000	0	164,000
館内販売売上高	640,000	2,190,000	0	2,830,000
受取補助金等	[97,097,000]	[95,510,000]	[0]	[192,607,000]
県市受託収益	(91,224,000)	(91,224,000)	(0)	(182,448,000)
童謡館受託収益	91,224,000	0	0	91,224,000
おもちゃ館受託収益	0	91,224,000	0	91,224,000
補助金等振替額	(5,873,000)	(4,286,000)	(0)	(10,159,000)
童謡館事業資産振替額	5,873,000	0	0	5,873,000
おもちゃ館事業資産振替額	0	4,286,000	0	4,286,000
雑収益	[203,000]	[203,000]	[0]	[406,000]
受取利息	1,000	1,000	0	2,000
雑収益	(202,000)	(202,000)	(0)	(404,000)
自販機受取手数料	150,000	150,000	0	300,000
その他雑収益	52,000	52,000	0	104,000
経常収益計	101,291,000	101,218,000	11,620,000	214,129,000
(2) 経常費用				
文化事業費	[100,743,000]	[100,881,000]	[0]	[201,624,000]
報酬	(9,659,000)	(9,649,000)	(0)	(19,308,000)
役員報酬	2,140,000	2,140,000	0	4,280,000
非常勤職員報酬	7,489,000	7,489,000	0	14,978,000
その他報酬	30,000	20,000	0	50,000
給料手当	(28,173,000)	(28,173,000)	(0)	(56,346,000)
職員給料	18,468,000	18,468,000	0	36,936,000
職員手当	7,383,000	7,383,000	0	14,766,000
賞与引当金繰入	2,322,000	2,322,000	0	4,644,000
臨時雇い賃金	0	2,222,000	0	2,222,000
退職給付費用	1,626,000	1,626,000	0	3,252,000
福利厚生費	(6,193,000)	(6,205,000)	(0)	(12,398,000)
福利厚生費	4,564,000	4,564,000	0	9,128,000
報酬福利厚生費	1,523,000	1,523,000	0	3,046,000
賃金福利厚生費	0	12,000	0	12,000
法定外福利費	106,000	106,000	0	212,000
旅費交通費	(1,654,000)	(462,000)	(0)	(2,116,000)
費用弁償	36,000	24,000	0	60,000
普通旅費	218,000	324,000	0	542,000
特別旅費	1,400,000	114,000	0	1,514,000
通信運搬費	1,580,000	1,025,000	0	2,605,000
消耗什器備品費	800,000	750,000	0	1,550,000
消耗品費	1,676,000	2,291,000	0	3,967,000
食糧費	471,000	261,000	0	732,000
修繕費	1,500,000	1,500,000	0	3,000,000
印刷製本費	1,865,000	1,233,000	0	3,098,000
燃料費	50,000	50,000	0	100,000
光熱水費	(10,169,000)	(10,169,000)	(0)	(20,338,000)
電気代	6,204,000	6,204,000	0	12,408,000
水道代	367,000	367,000	0	734,000
下水道代	171,000	171,000	0	342,000

科 目	一般会計			合計
	童謡唱歌に関する事業	おもちゃに関する事業	法人会計	
ガス代	3,427,000	3,427,000	0	6,854,000
使用料賃借料	3,155,000	3,916,000	0	7,071,000
保険料	140,000	140,000	0	280,000
諸謝金	2,612,000	893,000	0	3,505,000
租税公課	4,950,000	4,950,000	0	9,900,000
支払負担金	100,000	90,000	0	190,000
委託費	21,436,000	20,749,000	0	42,185,000
支払手数料	687,000	429,000	0	1,116,000
広告宣伝費	902,000	902,000	0	1,804,000
減価償却費	891,000	902,000	0	1,793,000
館内販売仕入高	429,000	2,269,000	0	2,698,000
雑費	25,000	25,000	0	50,000
財団管理費	[0]	[0]	[11,665,000]	[11,665,000]
報酬	(0)	(0)	(808,000)	(808,000)
役員報酬	0	0	808,000	808,000
給料手当	(0)	(0)	(6,261,000)	(6,261,000)
職員給料	0	0	4,104,000	4,104,000
職員手当	0	0	1,641,000	1,641,000
賞与引当金繰入	0	0	516,000	516,000
退職給付費用	0	0	324,000	324,000
福利厚生費	(0)	(0)	(1,102,000)	(1,102,000)
福利厚生費	0	0	1,015,000	1,015,000
報酬福利厚生費	0	0	70,000	70,000
法定外福利費	0	0	17,000	17,000
旅費交通費	(0)	(0)	(123,000)	(123,000)
費用弁償	0	0	23,000	23,000
普通旅費	0	0	100,000	100,000
通信運搬費	0	0	79,000	79,000
消耗品費	0	0	279,000	279,000
食糧費	0	0	5,000	5,000
印刷製本費	0	0	115,000	115,000
光熱水費	(0)	(0)	(437,000)	(437,000)
電気代	0	0	264,000	264,000
水道代	0	0	17,000	17,000
下水道代	0	0	9,000	9,000
ガス代	0	0	147,000	147,000
使用料賃借料	0	0	364,000	364,000
保険料	0	0	30,000	30,000
諸謝金	0	0	300,000	300,000
租税公課	0	0	1,135,000	1,135,000
支払負担金	0	0	20,000	20,000
委託費	0	0	132,000	132,000
支払手数料	0	0	106,000	106,000
減価償却費	0	0	45,000	45,000
経常費用計	100,743,000	100,881,000	11,665,000	213,289,000
評価損益等調整前当期経常増減額	548,000	337,000	△ 45,000	840,000
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	548,000	337,000	△ 45,000	840,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	548,000	337,000	△ 45,000	840,000
当期一般正味財産増減額	548,000	337,000	△ 45,000	840,000

科 目	一般会計			合計
	童謡唱歌に関する事業	おもちゃに関する事業	法人会計	
一般正味財産期首残高	1,859,000	1,340,000	51,000	3,250,000
一般正味財産期末残高	2,407,000	1,677,000	6,000	4,090,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
特定資産運用益（童謡）	[25,000]	[0]	[0]	[25,000]
特定資産運用益（おもちゃ）	[0]	[20,000]	[0]	[20,000]
一般正味財産への振替額	[△ 5,873,000]	[△ 4,286,000]	[0]	[△ 10,159,000]
行政補助金より	△ 5,873,000	△ 4,286,000	0	△ 10,159,000
当期指定正味財産増減額	△ 5,848,000	△ 4,266,000	0	△ 10,114,000
指定正味財産期首残高	24,742,931	21,854,000	24,000,000	70,596,931
指定正味財産期末残高	18,894,931	17,588,000	24,000,000	60,482,931
Ⅲ 正味財産期末残高	21,301,931	19,265,000	24,006,000	64,572,931

債務負担行為限度額 R9年度 67,882千円、R10年度33,941千円

R8年度の収支超過は、指定正味財産（特定資産）を原資とした固定資産（券売機等）の取得によるものであり、収支超過は償却期間で解消される一時的なものである。